

- 問1 日明貿易を開始した足利義満は、明の皇帝から「日本国王」という称号を授かり、臣下の礼をとる形で貿易を行いました。この貿易において、明に持参する側の証明札（勘合）に記されていた、義満の立場を示す言葉の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 福岡県公立入試 類似）
1. 征夷大將軍
 2. 太政大臣
 3. 日本国王
 4. 執権
- 問2 鎌倉時代から室町時代にかけて、農業技術の向上や肥料の普及により、同じ田畑を利用して一年に二種類の異なる作物を栽培する手法が全国へ広がりました。夏に米を作り、その収穫が終わった後の冬に麦などを栽培する、この農業方式の名称を次の中から選びなさい。（2023年 長野県公立入試 類似）
1. 輪作
 2. 二毛作
 3. 二期作
 4. 転作
- 問3 15世紀に成立した琉球王国の形成過程とその後の状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）
1. 中山の王であった尚巴志が各地の勢力を統合して建国し、首里を王都として中継貿易を推進した
 2. 元の襲来に対抗するため、沖縄島の有力者が九州の御家人と協力して北部に強固な城郭を築いた
 3. 江戸幕府の鎖国政策に従い、中国との交流を完全に断ち切って薩摩藩の直轄地として統治された
 4. 豊臣秀吉による全国統一の一環として実施された検地により、沖縄全土の石高が確定し首里に奉行所が置かれた
- 問4 慈照寺（銀閣）が建立された時期の日本の状況と、その場所が位置する現在の都道府県の組み合わせとして正しいものはどれですか。なお、時期については、足利尊氏が幕府を開いた1336年から、織田信長が將軍を追放した1573年までの間を基準とします。（2020年 東京都公立入試 類似）
1. 安土桃山時代・大阪府
 2. 室町時代・京都府
 3. 鎌倉時代・神奈川県
 4. 江戸時代・東京都
- 問5 室町時代、3代將軍の足利義満が明（中国）との間で始めた貿易において、当時、東シナ海などで略奪行為を行っていた海賊である「倭寇」と、幕府が公認した正式な貿易船を識別するために用いられた道具の名称を答えなさい。（2019年 千葉県公立入試 類似）
1. 奉書
 2. 引換状
 3. 勘合
 4. 朱印状
- 問6 鎌倉時代から室町時代にかけて、荘園や公領に配置されて土地の管理や年貢の徴収を行った役職の説明として、正しいものを選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）
1. 国司と呼ばれ、朝廷から派遣されて治安維持と裁判を担当しました。
 2. 管領と呼ばれ、將軍の命令を受けて全国の武士を直接指揮しました。
 3. 地頭と呼ばれ、現地で年貢の取り立てや土地の管理を行い、武士による支配を強めました。
 4. 老中と呼ばれ、政務を統轄しながら將軍の警護を行いました。
- 問7 室町幕府が明と行った正式な貿易において、日本からの船が入港する窓口として定められた中国の港都市を次の中から選びなさい。（2021年 大阪府公立入試 類似）
1. 広州
 2. 香港
 3. 重慶
 4. 寧波
- 問8 室町幕府の第3代將軍であり、約60年にわたって続いた朝廷の分裂状態を解消する「南北朝の合一」を成し遂げた人物は誰ですか。（2022年 岡山県公立入試 類似）
1. 足利義政
 2. 足利尊氏
 3. 足利義昭
 4. 足利義満
- 問9 室町時代の農村で行われた自治組織「惣村」の仕組みや活動について、正しい説明はどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）
1. 幕府が農民を5軒一組のグループに編成し、年貢の納入や犯罪の防止について連帯責任を負わせることで村を支配した。
 2. 各地の守護大名が農村に役人を派遣して、農民が勝手に会議を開くことを禁止し、大名の法律のみで村のすべてを管理した。
 3. 商工業者が特権を得るために結成した組織で、幕府に税を納める代わりに、商品の独占的な販売権を認められていた。
 4. 村の有力者や農民たちが「寄り合い」を開き、自ら定めた「村の掟」に従って、用水の管理や防犯などの村独自のルールを運用した。
- 問10 室町時代、3代將軍の足利義満が京都の北山に金閣を建立した時期の文化について、その特色を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）
1. 伝統的な公家の文化と新興の武士の文化が融合している。
 2. 浮世絵や歌舞伎など、都市の町人が文化の主な担い手となっている。
 3. 大名や大商人の富を背景とした、壮大で豪華な桃山文化の先駆けとなった。
 4. 禅宗の影響を強く受け、わび・さびを重んじる質素で気品のある内容である。
- 問11 室町時代に起きた土一揆の際、借金が帳消しになったことを当時の農民たちが石に刻んで残した碑文（徳政碑文）が現代に伝わっています。このような碑文が作られた社会的な背景として、正しい説明はどれですか。（2023年 新潟県公立入試 類似）
1. 幕府が農民の生活を保護するために、定期的にすべての借金を免除する法律を石碑に刻ませた。
 2. 酒屋や土倉などの高利貸しが、農民からこれ以上襲撃されないように自ら借金の破棄を宣言した。
 3. 農民たちが惣という組織を通じて強い団結力を持ち、自らの要求を実行行使で通す力を持っていた。
 4. 馬借などの運送業者が、農民の代わりに借金を返済したことを記念して各地に建立した。
- 問12 14世紀の中世日本において、現在の青森県に位置する日本海側の港を拠点とし、アイヌの人々との交易品を畿内へもたらすなど、北東北と中央を結ぶ遠隔地取引で栄えた豪族の活動拠点として正しいものはどれですか。（2021年 愛知県公立入試 類似）
1. 博多
 2. 十三湊
 3. 坊津
 4. 堺
- 問13 15世紀初め、沖縄本島に並立していた北山・中山・南山の三つの勢力を統一して琉球王国を建国した人物と、この国が東アジアの国々を結びつけて行った貿易の名称の組み合わせとして正しいものはどれか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
1. 足利義満 ― 勘合貿易
 2. 尚巴志 ― 中継貿易
 3. 尚巴志 ― 南蛮貿易
 4. 足利義満 ― 中継貿易
- 問14 16世紀の明（中国）において、北方のモンゴル族による侵入と、南方の沿岸部で活動した倭寇による被害が並行して発生し、国家を苦しめた情勢を指す言葉は何ですか。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 下剋上
 2. 鎖国令
 3. 北虜南倭
 4. 文禄・慶長の役